

キレイ！効率的！

# クリニックの知恵

36

整理や収納を見直したり、システムをカイゼンしたことで生まれ変わった医院の知恵をご紹介します。

カイゼンサポーター



宮本麻美 歯科衛生士  
小原啓子 代表取締役  
藤田昭子 歯科衛生士

(株)デンタルタイアップ

## 受付はホテルライクでも バックヤードでは しっかりした医療体制！



### 華やかな受付で病院感を薄める

いかにも病院という雰囲気があると、それだけで緊張してしまう患者さんもいる。患者さんにリラックスしてもらえるように、受付はあえてホテルライクに。

前回は引き続き  
カイゼン医院

カイゼン歴4年目

医療法人社団 SDC  
Well-Being DENTAL CLINIC

東京都

院長 園延昌志	
歯科医師	13人(うち非常勤4人)
歯科衛生士	10人(うち育休中1人)
トリートメントコーディネーター	1人
歯科助手	3人(うち非常勤1人)
受付助手	7人
訪問コーディネーター	2人
事務	5人(うち育休中1人)

ユニット：14台



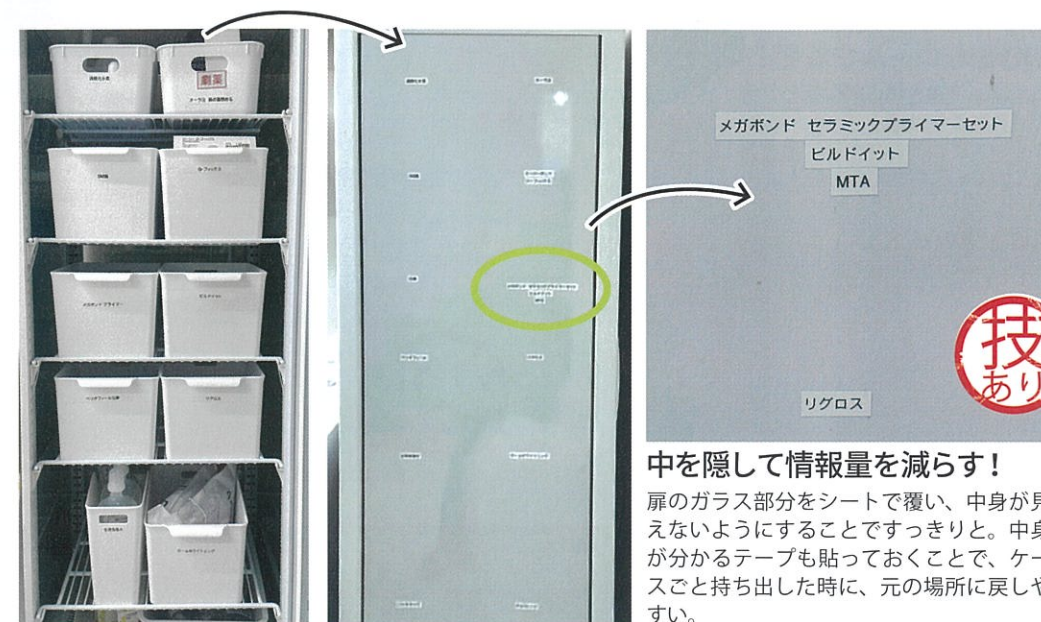
## （ 整理の基礎はケースから！ ）

### 突っ張り棒で ケースの出っ張りを調節！

用途によって新たにケースを購入したものの、実際に並べると棚の奥行きと合っていない物もあったため、後ろに突っ張り棒を設置し、ケースの前面をそろえた。



カイゼン



### 中を隠して情報量を減らす！

扉のガラス部分をシートで覆い、中身が見えないようにすることでスッキリと。中身が分かるテープも貼っておくことで、ケースごと持ち出した時に、元の場所に戻しやすい。

技あり

### 見た目と機能、どちらも大事！

今回はバックヤードを中心にご紹介します。落ち着いた空間を目指すべく、ホテルやカフェのような雰囲気の医院が増えています。ただ、受付は医療施設と感じにくくても、バックヤードは医療施設としてきちんと機能させる必要があります。

バックヤードの機能性を保つためには、「バックヤードにできるだけ私物を置かないようにする」「使ったら必ず元の場所に戻す」等、スタッフの協力も重要です。